

ピアホームだより

2013. 8. 10

障害者の家探しは楽し？

(続き)

東京オレンジさんは、早速物件探しをして下さり、1週間後には気に入った物件が見つかりました。この物件は、保証人も妹さんで良いとの事で話がトントン拍子に進み、7月19日には契約の運びになりました。お世話になった「もやい」さんには、事後報告をし、お礼を言おうと考えています。随分心の支えになりました。

今回は、社会の現実の壁にぶち当たり、一瞬たじろぎましたが、そんな現状を打破してくれる力強い味方—支援システムもまた出来上がりつつあるということを知りました。少しずつですが、世の中での進歩を実感できたようです。

今日では、障害者への表立った偏見はあまり見られなくなって来たようです。でも、ま

だまだ現実の壁は厚いと思います。どんな困難があっても“諦めない”こと—今回の教訓としたいと思います。

新しい仲間

○野さん（6月入居）

皆様始めまして。私は6月1日から入居しました○野○○子です。常盤台3丁目から参りました。以前の職場では、あだ名をなんにする？そうだ石野眞子がいるからマコちゃん—とマコちゃん—で通って来ました。今も2, 3人の人からはそう呼ばれています。

離婚して18年、長男には孫2人—顔を見たいと思います。次男は自衛隊におります。こんな家族です。

さて、今私は板橋区加賀にある愛誠病院のデイケアにもう5年位通っています。ここに来る前は、母が亡くなってから兄夫婦と暮らしていて、この歳で金銭管理ができなくて、兄にもらっている状態です。

入居に当たっては、早く一人立ちができるように、そして都営住宅が当たるのを願っています。それには、金銭管理が出来なくては

ダメ、兄にばかり頼らず何でも一人でやっていくのにグループホームは丁度良いと思っています。

皆様、こんな私ですがどうぞよろしく願います。

新しい非常勤

山縣さんよりご挨拶

この度、ご縁があり、7月24日から勤務することになった山縣です。週2日、水・木曜日に伺います。生まれは大田区、結婚して板橋に越して来ました。現在52歳、水・木のほかに介護ヘルパーをしています。

子供の頃は小説家になる夢がありましたが、なぜか今の職業を選んで働いています。入ったばかりで分らない事ばかりですが、皆さんに教えて頂きながら、一緒に歩んで行きたいと思っています。

どうかよろしく願いいたします。

8月の行事

<8月3日>板橋花火大会

<8月12~16日> 夏休み